

令和3年度

「学校評価保護者アンケートのまとめ」のお知らせ



小学部



中学部



高等部

『3密対策をして たてとく祭』
たてとく祭 10月9日(土) 〈各学部の発表から〉



【山形新聞から】

『大勢のお客さんに大忙し！』
作業製品販売会 1月18日(火) 〈高等部〉

山形県立楯岡特別支援学校

令和3年度学校評価アンケートの結果と改善策

山形県立楯岡特別支援学校

1 令和3年度学校評価アンケートの実施について

(1) 学校関係者評価〈保護者アンケート〉の実施

保護者アンケートは、記入していただいたアンケート用紙に封をしてご提出いただき、学校評価委員（3名）が直接開封して集計を行った。

(2) アンケート項目については、経年における変動が読み取れるように、これまでと同様の内容（※一部表現を変更）を継続して実施した。

(3) アンケート結果をもとに、校長を含めた学校評価委員会で、令和4年度に向けての考察と改善策を提案し学校運営に生かせるようにした。

(4) 学校関係者評価〈保護者アンケート〉と同様の項目を学校自己評価〈教職員アンケート〉に設け（項目1～10が同じ）比較できるようになっている。

(5) 結果は保護者にお知らせするとともに、学校評議員会でも報告し、助言を受けるようにした。

2 アンケート結果

(1) 学校関係者評価〈保護者アンケート〉

(4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない) 【別紙集計結果参照】

- ① アンケートに際しては、保護者への依頼文書に加え、締切前に担任が呼びかけるなどを行い、116家庭中112家庭（96.6%）の回答率であった。
- ② 全体の平均値は昨年度の3.51に対し、今年度は3.53でありわずかだが上がっている。
- ③ 10項目中、**2**・**3**・**4**・**6**・**7**・**9**の6項目で昨年度より評価の向上が見られ、**5**は昨年度と同じ評価となった。いずれも、4段階+3段階の%が90%以上であり良好な評価と捉えることができる。

番号	設問内容	評価	4段階+3段階：%
3	学校や学級担任は、お子様の学校での様子をよく伝えてくれる。	3.71	96%
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。	3.66	100%
2	学校や学級担任はお子様の教育について、よく話を聞いてくれる。	3.66	98%
9	お子様にとって意義のある交流学习、学校行事、校外学習等の企画・運営がなされている。	3.51	91%
5	お子様にとって、適切な学習目標が設定され、学習内容が「分かる」授業になるように工夫されている。	3.49	91%
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童の学習の様子が見える。	3.46	91%
6	学校は、お子様や保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。	3.44	90%

- ④ 昨年度の評価を下回ったのは1・8・10であったが、4段階+3段階の%が90%未満となっている10が今後の重点課題である。

番号	設問内容	評価	4段階+3段階：%
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。	3.58	96%
1	お子様は、学校に行くことを楽しく思っている。	3.57	94%
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍などについて、地域に情報発信されている。	3.25	87%

(2) 学校自己評価〈教職員アンケート〉

(4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない) 【別紙集計結果参照】

- ① 全体の平均値は昨年度の3.17に対し、今年度は3.26でありわずかだが上がっている。
- ② 3.0ポイント以上の29項目のうち、特に以下の3項目が高い数値となり教職員が力を入れている点と言える。

番号	設問内容(個:個人、全:全体)	評価
1	児童生徒が来なくなる、楽しい学校づくりをしている。※生徒指導・いじめ防止・ケース会も含む。(個)	3.48
12	授業研究会における助言や教育相談、学校参観等により、地域のセンター的機能を果たしている。(全)	3.46
2	児童生徒の教育について、保護者の声に耳を傾け、児童生徒の学習や生活上の課題を共有している。(全)	3.43
1	児童生徒が来なくなる、楽しい学校づくりをしている。※生徒指導・いじめ防止・ケース会も含む。(全)	3.41

- ③ 3.0ポイントを下回ったのは15の1項目である。

番号	設問内容	評価
15	行事の精選や会議の運営等、多忙感や負担感の解消に向けた取り組み等の働き方改革を推進している。(全)	2.98

- ④ (個人)(全体)ともに昨年度の評価を下回ったのは3・15であった。

番号	設問内容	評価	
3	保護者に、共有した学習課題を中心に、児童生徒の学校での様子や成長した姿についてよく伝えている。	個人	3.30
		全体	3.28
15	行事の精選や会議の運営等、多忙感や負担感の解消に向けた取り組み等の働き方改革を推進している。	個人	3.02
		全体	2.98

3 考察

- (1) 学校関係者評価〈保護者アンケート〉と学校自己評価〈教職員アンケート〉の共通項目について比較すると、項目1と3について両方で異なる結果となっている。項目3は、保護者の評

価が向上しているのに対し、教職員の数値が下がっている。コロナ禍で直接話す機会が減っているため、教職員は不十分であると捉えているが、保護者側は好意的に受けとめてくださっていることがわかる。日々の取組を自信をもって継続していきたい。項目¹は、逆の結果となり、ねじれが生じている。全教職員で再確認し楽しい学校づくりを意識して取り組んでいく必要がある。

(2) 学校関係者評価〈保護者アンケート〉の項目⁴は、前年度の評価において課題とされた項目であったが今年度は向上している。限定される参観の機会に、児童生徒の学習の様子をお伝えできるよう、作品や学習の成果物を掲示するなど、学部、学年、学級で工夫してきた成果と言える。

(3) 学校自己評価〈教職員アンケート〉の項目¹⁵は、前年度より教員数が減ったこと等、人的な面での課題が多忙感につながったと思われる。また、初めて運動会とたてとく祭の二大行事を同年度に開催したこと、更に新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じる必要があったことも要因となっている。

4 改善策

(1) 学校関係者評価〈保護者アンケート〉

¹⁰ について：今年度は、2年ぶりに実施したイオン東根店販売会がメディアで紹介され、多くの方に本校の取組を知っていただくことができた。今後も地域において児童生徒が活躍する姿を通して情報を発信し、学校や障がいのある児童生徒の理解推進を目指す。また、今年度から取り組んでいる、ホームページへのタイムリーな学習の様子掲載を継続すると共に、見やすい分かりやすいホームページを目指していく。

(2) 学校自己評価〈教職員アンケート〉

¹⁵ について：各学部、分掌部において業務の改善策を考えると共に、経営改善会議で課題の共有と検討を実施し、次年度の学校教育計画に生かす。また、教育課程検討委員会における年間計画の作成において、儀式、行事、実習、会議の回数やバランス等について、各学部の声を吸い上げ計画へ反映させる。日々の取組として、会議時間の短縮について、内容を協議と連絡の観点で精選し、連絡事項はグループウェアの活用を再確認していく。

令和3年度 学校関係者評価(保護者アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校

番号	設 問	%				R3年度 平均	R2年度 平均		
		0%	20%	40%	60%			80%	100%
1	お子様は、学校に行くことを楽しく思っている。						3.57	3.60	
2	学校や学級担任はお子様の教育について、よく話を聞いてくれる。						3.66	3.62	
3	学校や学級担任は、お子様の学校での様子をよく伝えてくれる。						3.71	3.67	
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。						3.46	3.31	
5	お子様にとって、適切な学習目標が設定され、学習内容が「分かる」授業になるように工夫されている。						3.49	3.49	
6	学校は、お子様や保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。						3.44	3.43	
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。						3.66	3.60	
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。						3.58	3.62	
9	お子様にとって意義のある交流学習、学校行事、校外学習等の企画・運営がなされている。						3.51	3.47	
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍などについて、地域に情報発信されている。						3.25	3.29	
						3.53	3.51		

■ 4 よく当てはまる ■ 3 やや当てはまる ■ 2 あまり当てはまらない ■ 1 当てはまらない

※1 アンケートの実施期間は、令和3年11月19日(金)から11月25日(木)まででした。

※2 10の質問項目に対し、4段階で評価していただきました。

(4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない)

※3 アンケートの回収件数は、112件(116家庭中)でした。

【保護者アンケート記述】

本校の教育について、御意見御感想をいただき感謝申し上げます。今後も職員一同、子供達のより良い成長のために真摯な態度で取り組んで参ります。改善を要する御意見等には、回答を掲載させていただきました。

- コロナ禍の前と後では、生活様式が変わり、学校教育現場も混乱したことと思います。その中で安心して通学できるように、マスクをつけ続けることなど、子供が苦手なことも指導を続けてくださり、ありがたく思っているところです。
- 手厚く対応して頂き、感謝しています。成長も伺え、家族で喜んでいきます。今後共よろしくお願ひします。
- 今年は、子供の成長が著しく見られ先生方の対応に感謝しております。
- コロナのせいもあり家庭とのやり取りがおたよりや連絡帳だけになりがちで、参観なども人数制限があり、子供を直接見る機会が減っている。そんな状況の中でも先生方がいろいろ工夫しながら活動を考え、取り組んでいることには感謝しています。

【通知表の評価】について

- 通知表の評価に関して、お子さんの実態とのズレについて御意見をいただきました。一人一人のお子さんに合ったより良い指導を目指し日々取り組んでおります。その指導のベースになるのが個別の指導計画となります。保護者の皆様と一緒に作り上げるものとされており、個別面談時に確認の機会を設けさせていただいております。遠慮なさらずにお考えをお聞かせください。より良い計画を作成し、実態に合った指導と評価を目指して参ります。ご協力をよろしくお願ひします。

【進路・就労】について

- 就労先の確保や情報提供に関する御意見をいただきました。進路担当者が、地域の企業や事業所を訪問し進路の開拓に取り組んでおります。また、村山特別支援学校に配置されている就労支援コーディネーターと連携し情報の共有も行っております。今年度、これらの情報を盛り込んだ『進路の手引き』を配付いたします。今後も情報収集に努め、就労につながる取り組みを推進していきます。

【交流】について

- コロナウイルス感染症が収束した際に、地域の方との交流や校外学習を増やしてほしいという御意見をいただきました。交流学習や校外学習は、児童生徒の貴重な学びの場であると考えます。「新しい生活様式」を踏まえ対策を講じながら交流の機会を確保していきます。

【職員や生徒の服装】について

- 職員、生徒の季節・気温に応じた服装に関する御意見をいただきました。職員については、今後も状況に応じたふさわしい服装に努めて参ります。健康安全面において、服装の管理は大切であると考えております。生徒に応じて自分で調整できる力を今後も指導していきます。自分での調整や意思表示の難しい生徒もおりますので、天候や気温等に留意し、ご心配をおかけすることのないように取り組んで参ります。

いただいた御意見をもとに、さらに「来るのが楽しみな学校」「安心して託せる学校」をめざし努力して参ります。今後も、保護者の皆様の御支援と御協力をよろしくお願いします。

令和3年度 学校自己評価(教職員アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校

番号	内容		%										R3 (平均)	R2 (平均)
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%		
1	児童生徒が来なくなる、楽しい学校づくりをしている。※生徒指導・いじめ防止・ケース会も含む。	個人											3.48	3.30
		全体											3.41	3.30
2	児童生徒の教育について、保護者の声に耳を傾け、児童生徒の学習や生活上の課題を共有している。	個人											3.39	3.40
		全体											3.43	3.30
3	保護者に、共有した学習課題を中心に、児童生徒の学校での様子や成長した姿についてよく伝えている。	個人											3.30	3.33
		全体											3.28	3.35
4	学習の足跡の掲示や参観の機会等が確保され、児童生徒の学習の様子が見えるようにしている。	個人											3.17	3.02
		全体											3.24	3.09
5	個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成・評価により、個に応じた「分かる」授業を実践している。	個人											3.19	2.93
		全体											3.24	3.04
6	児童生徒や保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。	個人											3.30	3.23
		全体											3.37	3.28
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境にしている。	個人											3.39	3.30
		全体											3.35	3.25
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導を行っている。	個人											3.26	3.32
		全体											3.31	3.26
9	交流及び共同学習、校外学習、学校行事等が、児童生徒にとって意義のある企画・運営になっている。	個人											3.28	3.00
		全体											3.22	2.98
10	学校や本校児童生徒の理解のための地域社会への情報発信がなされている。	個人											3.04	2.96
		全体											3.11	3.05
11	校内研究による授業改善や自主研修、OJTに課題意識をもって取り組み、専門性向上を図っている。	個人											3.28	3.18
		全体											3.37	3.28
12	授業研究会における助言や教育相談、学校参観等により、地域のセンター的機能を果たしている。	個人											3.13	3.05
		全体											3.46	3.39
13	小(上・下学年)・中・高の協力や情報共有のもと、児童生徒理解や教育課程で一貫性のある指導ができています。	個人											3.00	2.96
		全体											3.02	2.93
14	職員のチームワークのもと、連携し支え合い、協働性を発揮して学校運営がなされている。	個人											3.37	3.30
		全体											3.28	3.19
15	行事の精選や会議の運営等、多忙感や負担感の解消に向けた取り組み等の働き方改革を推進している。	個人											3.02	3.09
		全体											2.98	3.00
											平均	3.25	3.17	

■4:よく当てはまる ■3:やや当てはまる ■2:あまり当てはまらない ■1:当てはまらない